

広報

むせんとう

8
1
No.12

発行・編集／相双地区電気工事協同組合
編集担当 広報委員会
〒975 福島県原町市高見町2丁目7番地
TEL (0244) 22-1951(代)

初春のおよろこびを 申し上げます

平成八年元旦



相双地区電気工事協同組合理事長

新年のご挨拶

谷津田 倫幸

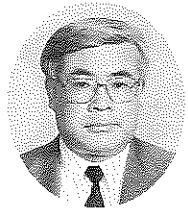
新年あけましておめでと
うございます。

平成八年の新春を迎え、皆
様の益々のご繁栄とご健勝
を心からお喜び申し上げます。
さて、昨年は第五十回の記念
すべき国民体育大会と第三十
一回全国身体障害者スポーツ
大会が福島県下で開催され、
県民総力あげて積極的に参加
し大成功の基に終了されまし
た事は、大変喜ばしく心に残
る事でありませう。戦後五十年
の中で最も明るい行事であつ
たと思ひます。

また、一方では経験のない
長期にわたつての経済不況が
続き、為替相場もいくらか和
らいで来たものの、まだまだ
先行は非常に不透明でありま
す。景気回復基調の実感は極
めて低調な状況であります。
此の様な環境の中で全国的に
は平成三年以来、長引く不況
と規制緩和による企業間競争
の激化価格破壊の進行等非常
に厳しく、我が国経済の基本
構造から見直しが迫られてい
る現状であります。日本国経
済は国際化や高齢化、更には

情報通信の高度化等大きな潮
流の変化が生じている中で、
経済発展には経済構造の根本
的改革が必要とされている。
西暦二千年までの国内総生産
の実質経済成長率は、年平均
三%程度と言われている。今
後とも、楽観は出来ない現状
であります。
しかしながら電気工事業界
は、社会全体の電気に対する
依存度が高く、地域社会の生
活に欠かす事の出来ない設備
である為、もはや空気や水と
同様生活には最も重要な設備

であります。近年にはマルチ
メディア時代が間近であり、
これからの設備は電気工事の
一環として光ファイバー工事、
ハイテク工事さらには、情報
通信工事と大きく展望が開か
れていくものと思われませう。
これらの設備に対応すべく高
度な技術力を備えた優秀な人
材の養成が必要となります。
また、業界生き残りをかけて
取り組んでいくには経営基盤
の強化、経営の体質改善を図
る事が経営近代化への発想の
転換であり、これらを踏まえ
て労働災害防止の教育、厚生
年金基金、国民年金基金、第
三者災害保険の加入促進、共
同保守管理業務の推進と技術
革新による新技術の教育、後
継者育成、更には労働時間短
縮の指導等組織をあげて事業
の展開を図り誠心誠意努めて
まいれる所存であります。組合
員の皆様方には尚、一層のご
理解とご協力をお願い申し上げ
ると共に、関係者各位の皆
様方には何卒本年もご指導ご
鞭撻を賜ります様お願い申し
上げて新年のご挨拶と致し
ませう。



年頭のご挨拶

東北電力(株)原町営業所 所長

大杉 喬

新年おめでとうございます。組合員の皆様には、ご家族お揃いで希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

な実績をあげ、確実に目標に向って前進をいたしております。心から厚くお礼を申し上げます。

いよいよ新しい年「子年」

さて、昨年をふり返ってみますと、阪神淡路大震災をはじめ、地下鉄サリン事件、金融機関の破たん等々、日本の政治、経済、社会構造を根底から揺がすような出来事が相次いだ一年でした。

植物で言うと同種からいよいよ芽を出し、光、水、栄養を吸収し大きく成長していく年であると思っております。一口で言えば、人材育成の年であり、所内充実の年にしたいと考えています。

電気事業におきましても、春先からの円高による電気料金の暫定引下げ（七月一日より実施）三十二年ぶりに電気事業法の改正、そして新しい電気料金制度による料金引下げの申請、認可など規制緩和と新しい競争時代に突入する諸準備の慌ただしい一年でありました。

「依頼心」「優柔不断な態度」「口だけ」の管理職は私は個人的には必要がないのです。今、日本経済は「円高」規制緩和「価格破壊」など国際競争社会の荒波を受け苦境に立っている。カウンターパンチを受けてダウンする寸前か

原町営業所業務全般をふり返ってみても、日頃から皆様方の心強いご協力とご支援をいただき、厳しい中でも着実

「依頼心」「優柔不断な態度」「口だけ」の管理職は私は個人的には必要がないのです。今、日本経済は「円高」規制緩和「価格破壊」など国際競争社会の荒波を受け苦境に立っている。カウンターパンチを受けてダウンする寸前か

らやっと立ち上がったところに、世界各国から「保護された日本経済」に罵声を受け、更には貿易の自由化などのフック、ボディなど打ち込まれた。

しかし、どうにかこころ二年耐えながら鍛えてきた結果、ファイティングポーズを取れる程度まで回復してきたと言える。

これには体質の改善、過去の反省などを経て産業構造の根本的な見直しと足腰の強い日本経済を目指し努力して来たからである。

それでは本当に世界タイトルマッチ戦に挑戦出来る強さ、能力、技術が備わっているかと言うと、これから教育、訓練を実施し、あらゆるパンチが飛んでこようと、受けようとも十分耐え得るものにしていかねければならない。国際社会の競争の中で「戦える力」がなければ通用しないのである。電気事業においても当然そ

「電気工事業の安全衛生管理」の改定ポイント

建設現場における安全管理

建設現場においては、次のような安全管理を行う必要がある。

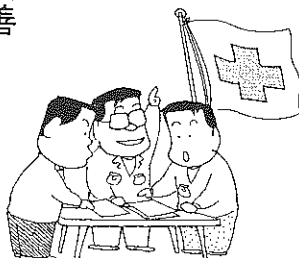
一、安全衛生管理計画の作成

元方業者は、建設現場における安全衛生管理の基本方針、安全衛生の目標、労働災害防止対策の重点事項等を内容とする安全衛生管理計画を作成すること。

二、過度の重層請負の改善

元方事業者は、労働災害防止上問題を生じやすい過度の重層請負の改善を図るため、次の事項を遵守すること。

- ①労働災害を防止するための事業者責任を遂行することのできない単純労働の労務提供のみを行う事業者等にその仕事の一部を請け負わせないこと。
- ②仕事の全部を一括して請け負わせないこと。





年頭のご挨拶

東北電力(株)相馬営業所 所長 近内与四雄

の渦中であり「経済効率化」を一扫し、経営課題と、生き残る手段として全従業員が意識を改革し挑戦しなければならぬと思っている。

「弱者」には同情は不必要である。こんな厳しい一年であらざることを祈念申し上げます。

皆様のご健康と安全、そしてご活躍を心からご祈念申し上げます。

新年あけましておめでとございます。

組合の皆さまにおかれましては、ご家族ともども健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

当社事業につきましては、日頃より多大なご理解とご協力を賜りまして、あらためて厚くお礼申し上げます。

また私も前任地の福島営業所から相馬営業所に着任し、まもなく半年にたちましておりますが、組合の皆さまには公私ともお世話になりました大変感謝しており、あわせてお礼申し上げます。

さて昨年は阪神大震災やオウム関連の暗いニュースが多

かった反面、私ども福島県にとってはふくしま国体の開催などの明るいニュースも多くあったわけです。特に国体については組合員の皆さまの中にも、ボランティア参加などそれぞれの分野での関わりで、その成功の一役を担った方も沢山おられたことと存じます。

また昨年は当社にとりましても31年ぶりの電気事業法の改正がありました。その新しい電気事業法のもとで電気料金の本格改訂が認可され、本年一月一日より実施されることと存じます。

今年も組合の皆さまがたとえ今年も組合の皆さまと一緒に手を携えて「安全第一」に努めてまいりたいと思っております。

今後ともご支援ご協力をお願いいたします。新年のご挨拶に代えさせていただきます。

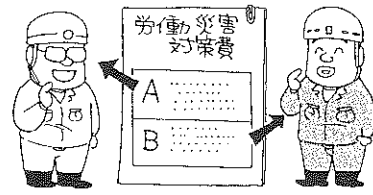
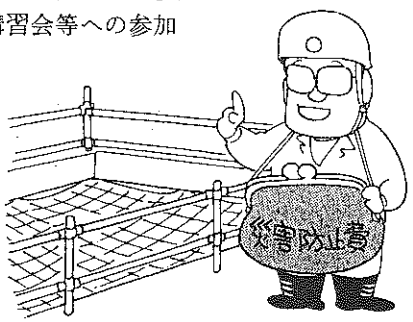
新たな制度の下でヤードスティックによる査定方式により認可

三、請負契約における労働災害防止対策の実施者及びその経費の負担者の明確化等

元方事業者は、請負契約において労働災害防止対策の実施者及びそれに要する経費の負担者を明確にするとともに、労働災害の防止に要する経費のうち請負人が負担する経費については、請負契約書に添付する請負代金内訳書等に当該経費を明示すること。

明示する労働災害防止対策の例

- ①労働者の墜落防止のための防網の設置
- ②物体の飛来・落下防止のための防網の設置
- ③安全帯の取付け設備の設置
- ④車両系建設機械の誘導員の配置
- ⑤作業場所の巡視
- ⑥安全大会等への参加
- ⑦講習会等への参加



理事会開催

第八回理事会

平成七年十月二十五日(木)午前十時より組合会議室に於いて、理事六名が出席し開催、次の議題について審議された。

第一号議案

共同保守管理公庁施設加入啓蒙について

第二号議案

組合事務所建設準備について
委員長の件

第二号議案

組合員新規加入について
十一月一日より吉岡電気(代表 吉岡紀男氏)が加入承認された。

第四号議案

その他
役員忘年会の開催について
浜高等技術専門学校(テクノカレッジ浜)訪問の報告(理事長)

電子学校であるが、電気関係に対する事業を要望、

六十二件

教材の問題、教材の持込みなら協力できるとの事であるので、キャドの講習をお願いした。組合員の技術向上を図る為キャドのソフト購入について提案、検討の結果厚生事業委員会で検討し、理事会に提案することになった。

●技術経営委員会よりの報告
温水器キャンペーンの助成金(東北電力株)の決定について報告

●総務委員会よりの報告
各規程の見直し検討結果報告

●佐藤たつお後援会設立総会について

●常陽銀行の送金手数料について

●九月までの試算表一般会計計算書について

●Fケーブル屑のアンケート調査について

アンケート調査の回収

六十二件

第九回理事会

平成七年十一月九日(木)午後三時より組合会議室に於いて、理事七名が出席し開催、次の議題について審議された。

第一号議案

組合事務所建設準備委員長
辞任について
高橋幸一氏の辞任に伴い後任として、鈴木副理事長、副委員長を八巻理事、原町地区の委員を青田理事とする事に決定

●総務委員会より
慶弔規程の見直しについて
保険加入については、新規加入者、名義変更者の場合は保険の更新日(八月一日)を以て加入とする字句を入れる事になった

●厚生事業委員会より
テクノカレッジ浜に正副委員と三名で訪問。その報告として、学校側と組合側それぞれの要望をまとめ提案し合い何をやるか協議することになった。窓口を組合側は青田理事、学校側は須藤氏とする。

●組合マーク審査
理事会と総務委員会の合同で審査を行った。前回入選十三点、今回応募七点合計二十点を審査した。
入選三点決定、専門家に見ていただき最優秀賞一点、佳作二点を決定する。

●組合員新年会開催の日時、場所について
開催日時 平成八年一月二十日(土)午後四時
開催場所 口イナルホテル丸屋

●新年会挨拶回りについて
平成八年一月九日(火)午前九時集合
出席者 正副理事長

●資金の問題で遠藤税理士、中央会、組合の三者で検討会を持つ事になった。

●商工中金の増資について
十万円増資をすることに
なった。

●年末年始の休みについて
十二月二十九日より一月四日までとする。

●引込線登録店の危険予知訓練の実施について

●平成七年十二月一日(金)午後四時より割烹さがに於いて、理事八名全員出席し開催、次の議題について審議された。

●第一号議案

●第十回理事会

●平成七年十二月一日(金)午後四時より割烹さがに於いて、理事八名全員出席し開催、次の議題について審議された。

●第一号議案

